

2011年秋季海洋学会 沿岸海洋シンポジウム

「東アジア縁辺海における大気海洋相互作用と海洋生態系への影響」

コンビーナ：吉川裕（九大）、磯辺篤彦（愛媛大）、石坂丞二（名古屋大）

開催趣旨：これまで大気海洋相互作用といえば、熱帯赤道域に端を発する全球規模の現象が着目されてきた。ところが最近になって、中緯度の縁辺海や沿岸域に典型的な、西岸流や渦、あるいは前線といった海洋過程が大気場を変化させ、その大気場がそのあるいは遠くの海洋場や海洋生態系に影響を与えるとといった研究が報告されている。本シンポジウムでは、東アジア縁辺海を例にとり、このような大気海洋相互作用とその海洋生態系への影響と言う観点から、大気過程をシステムの一部に含めた沿岸海洋の新しい描像を議論する場としたい。

主催：日本海洋学会沿岸海洋研究会

コンビーナ：吉川 裕（九大応力研）、磯辺 篤彦（愛媛大 CMES）、石坂 丞二（名大水循環セ）

日時：2011年9月26日 10:20-

場所：九州大学筑紫キャンパス C-CUBE 3階

10:20-10:25：会長挨拶

武岡 英隆（愛媛大 CMES）

10:25-10:30：趣旨説明

吉川 裕（九大応力研）

10:30-11:00：東アジアの陸棚・沿岸域における大気海洋相互作用の可能性

磯辺 篤彦（愛媛大 CMES）

11:00-11:30：東アジア縁辺海で海が駆動する大気擾乱

立花 義裕（三重大）

11:30-12:00：東アジア縁辺海への大気物質の沈着とその海洋環境影響

古谷 浩志（東大大気海洋研）

12:00-12:30 : 東シナ海における生物基礎生産への台風の影響
石坂 丞二 (名古屋大水循環セ)

12:30-14:00 : 休憩

14:00-14:30 : 大気擾乱が日本海低次生態系に与える影響
鬼塚 剛 (水研セ中央水研)・柳 哲雄・鵜野 伊津志 (九大応力研)・川村 英之 (JAEA)・尹 宗煥 (九大応力研)・山中 康裕 (北大院地球環)

14:30-15:00 : 大気海洋相互作用が結ぶ東シナ海と日本海深層
千手 智晴 (九大応力研)

15:00-15:30 : 瀬戸内海における潮汐フロントの海上風への影響
郭 新宇 (愛媛大 CMES)

15:30-16:00 : オホーツク海における大気海洋相互作用
三寺 史夫・中村 知裕 (北大低温研)

16:00-16:15 : 総合討論